



# 「なるほどなっとく がんを知る教室」

～produced by アフラック～

## 「がんを知る教室」運営事務局

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-1-8

TEL 03-3355-1092

FAX 03-3355-1097

(東京テアトル株式会社ソリューション事業部内)

## はじめに・・・「なるほどなっとく がんを知る教室」～produced by アフラック～

### がんを知る教室とは...

**「生涯でがんと診断される人の割合は、男女ともに2人に1人と考えられています。」**

厚生労働省はがん対策基本法(2006年制定)、第四期がん対策推進基本計画では**60%の受診率**を目指す「**がん検診受診促進**」の施策に取り組み、自治体、各企業、団体などさまざまな形でその啓発に取り組んでいます。

『なるほどなっとく がんを知る教室』は、「**がん検診受診率向上**」を目的とし、**自治体とアフラックが共同で開催する啓発活動**であり、ひとりでも多くの方々に「がん」という病を知っていただき、尊い貴重な命を失わないためにも基礎知識から最新の医療情報まで理解していただくための企画展示会です。

展示内容は、**がんに関する基礎知識、がんをとりまく社会環境、がん検診や予防の情報、治療**に至るまでを、**解説パネルや映像、触診模型などに実際に触れながら**、わかりやすく詳しく知ることができる構成となっています。

さらに、企画内に小児がん患児が闘病中に制作した「絵」や「詩」などの作品を「**小児がんの子どもたちの作品集**」で展示し、患児の想いを感じ取ることができます。

老若男女問わず、誰にでも罹患する可能性のある「がん」という病気を「がんを知る教室」を通じて「**がんと向き合う、がんを負けない社会**」の啓発ができるよう、全国での開催を実施しています。

(これまで、145か所、44万人以上来場 2025年12月時点)

「国立がん研究センターがん情報サービス」最新がん統計参照

[https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/stat/summary.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html)

## 開催概要

- 名 称 「なるほどなっとく がんを知る教室」～produced by アフラック～
- 主催／共催 アフラック生命保険株式会社 ・ 自治体（予定）
- 後 援（予定） 厚生労働省、教育委員会、新聞社、放送局など地元メディア、地元金融機関、法人会、アフラック全国アソシエイツ会
- 総合監修 国際医療福祉大学  
中川恵一 東京大学大学院医学系研究科 総合放射線腫瘍学講座 特任教授
- 入 場 料 無 料

### ■過去の開催会場一覧（抜粋）

北海道：イオンモール釧路昭和(2017)・アリオ札幌(2025)	和歌山県：イオンモール和歌山(2025他)
青森県：青森県観光物産館アスパム(2017)	大阪府：グランフロント大阪(2023)
山形県：イオンモール天童(2015)	京都府：イオンモール京都八ナ(2010)
宮城県：イオンモール仙台上杉(2025)	兵庫県：イオンモール神戸北(2012)・神戸ハーバーランドumie(2016)
福井県：ラブリーパートナーエルパ(2025)	岡山県：アリオ倉敷(2024)
群馬県：イオンモール高崎(2024)	広島県：イオンモール広島府中(2023)
栃木県：FDKインターパーク(2025)	鳥取県：イオンモール鳥取北(2025)
東京都：六本木ヒルズ(2014)・東京大学 安田講堂(2024)	香川県：イオン高松(2010)
神奈川：アリオ橋本(2012)・クイーンズスクエア横浜(2016)	高知件：イオンモール高知(2024他)
千葉県：アリオ蘇我(2013)・イオンモール幕張新都心(2014)	福岡県：天神地下街・イオンモール福岡(2024)
埼玉県：イオンレイクタウン(2017)	佐賀県：佐賀県庁(2010)
新潟県：イオンモール新潟南(2015)	熊本県：イオンモール熊本クリア(2010)
石川県：イオンモール白山(2024)	鹿児島：イオンモール鹿児島(2012)
愛知県：イオンモール大高(2017)・名古屋茶屋(2024)	沖縄県：宜野湾コンベンションシティ(2012)・イオンライカム沖縄(2023)
岐阜県：イオンモール各務原(2011)	他にて

※2004年～開催実績：全国145か所、来場者数44万人以上（2025年12月時点）

## 展示イメージ

教卓と机を取り囲むように壁を配置し、壁面を主な展示スペースとします。  
黒板はデジタルサイネージとなっているため、映像の上映も可能です。

■ がんに対する正しい知識の普及と、がん検診受診率向上を目指しています。  
がんに関する基礎知識、がんをとりまく社会環境、がん検診や予防の情報、治療に至るまでを  
解説パネルや映像、触診模型などに実際に触れながら、  
わかりやすく詳しく知ることができる展示内容です。



※会場のスペース、規制等にあわせて配置は変更します。



# 展示内容 教科ごとのコンテンツ

小学校の教科を入り口として“がん”に関する展示を配置し、「教室での学び」を「がんの学び」につなげます。「がんを知る教室」のメインコンテンツです。

## ■ “がん”に関するパネルイメージ<算数>

展示パネルは、「教室での学び」に合わせて国語、算数、理科、社会、保健体育、がん検診等の展示があります。

### 2限目 がんの算数 ~がんに関する数字~

#### 数字が教えてくれるがんのこと

「がんの算数」ではがんに関する数字を学びます。ピクッと数字やそうなんだ~と思う数字など、数字から見るがんは少しリアルだけど、数字が私たちに教えてくれる大切なヒントです。



#### 数字からわかる! がんは身近な病気

日本人の死亡原因

第1位



がんで死亡するリスク

男性の

4人に1人



生涯でがんになる人

2人に1人



がんで死亡するリスク

女性の

6人に1人

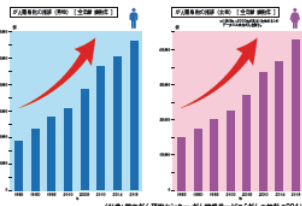


(出典: 国立がん研究センター がん情報サービス)

**1年間で  
およそ100万人**

2023年における「がん罹患数」の推計値<sup>※</sup>では、日本国内で**1,033,800人**ものがんが診断されたと推計されます。

(出典: 国立がん研究センター がん情報サービス がん罹患数予測(2023))



(出典: 国立がん研究センター がん情報サービス「がんの統計」(2024))

がん罹患数とは

新たにがんと診断された数のこと  
※日本では罹患データは4~5年遅れで公表されるため、タイムラグのない罹患数を統計学的に補正して算出し、「推計値」として国立がん研究センターが発表している。

#### 女性は要注意! 9人に1人

女性が生涯で**乳がんになる確率は9人に1人と考えられています**。  
乳がんになる人は増えているので、女性は特に注意が必要です。

(出典: 国立がん研究センター がん情報サービス)

#### 64.1%のいいニュース

治療などが進歩してきた今は、**がんの6割以上が治る時代です**。  
がんと診断された患者さんの治療効果の目安となる「5年生存率(5年相対生存率)」は年々上昇傾向にあり、64.1%まで向上しています。

(出典: 国立がん研究センター がん情報サービス)

早期発見が  
大切です!

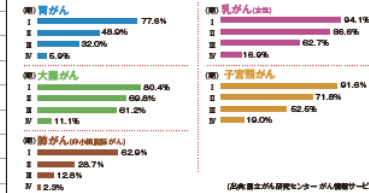


#### こんなに違う10年生存率

**乳がん** 1期\*で見つけると**94.1%**、でもIV期\*で見つかると**16.9%**  
**大腸がん** 1期\*で見つけると**80.4%**、でもIV期\*で見つかると**11.1%**  
**胃がん** 1期\*で見つけると**77.6%**、でもIV期\*で見つかると**5.9%**

(出典: 国立がん研究センター がん情報サービス)

#### ■主ながんの進行度別10年生存率



(出典: 国立がん研究センター がん情報サービス)

\* I期からIV期の前期はがんの進行の状態を知るための目安、「ステージ」ともいう。大きさ、周辺に転移があるか、別の臓器への転移があるかなどによって決まる。数字が少ないほど、がんが小さく留まっている状態。





## 展示内容 触診・体験コンテンツ

がんについての基礎知識や予防、治療について、実際に模型に触れながら、わかりやすく学ぶことができるコンテンツです。

### ■ “がん”に関する模型イメージ <おっぱいにできる“しこり”をさわってみよう>

模型には、「おっぱいにできる“しこり”をさわってみよう」「肺にポンプで空気を入れてみよう」「がんとなばこの関係を見てみよう」「体にやさしい手術を体験してみよう」等の展示があります。

### <おっぱいにできる“しこり”をさわってみよう> (乳がん触診モデル)



### ■ コンテンツの目的

生体に近いリアルな触覚感覚を再現し、セルフチェックの大切さと乳がん検診の重要性を伝える役割があります。

# 展示内容 触診・体験コンテンツ

## 触診・体験コンテンツイメージ一覧

＜おっぱいのできる“しこり”を  
さわってみよう＞  
乳がん触診モデル

＜がんとたばこの関係をもってみよう＞  
たばこことがんの関係模型

＜肺にポンプで空気を入れてみよう＞  
肺がん模型比較モデル

＜体にやさしい手術を体験してみよう＞  
腹腔鏡手術体験モデル



## 実際の様子



## 小児がん 子どもたちの作品展示

### <作品例>

小児がんを経験した子どもたちが病気と向き合う中で描いた作品と説明、創作への想いを合わせて展示します。



ちょうちんあんこう

小学校1年生の秋に描いた作品。クレヨン、水彩絵の具。  
冬に原因不明の腰痛で歩けなくなり、大きな手術や化学療法、放射線治療、リハビリと1年間は入院生活で大きな病院を転々としてました。本人は入院中、ティッシュの空き箱やお菓子の箱等で三味線やお寿司を作ったりしていました。病院の先生方や看護師さんたち、PTの先生や訪問学級の先生、アフラックさん、たくさんの方々にお世話になり感謝の気持ちでいっぱいです。退院後は車椅子の生活になりましたが、元気に学校へ通い、車椅子テニス等のスポーツをしています。ありがとうございました。



2024年9月撮影

アッキー

年齢 6才(作品制作時)

出身 東京都三鷹市  
病名 ユーイング肉腫

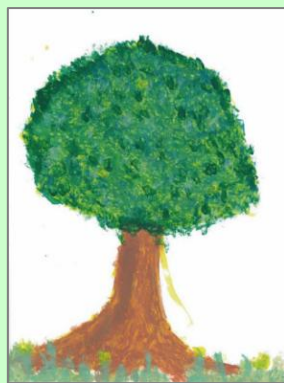


晴輝くん

年齢 10才  
(作品制作時)  
享年10才

出身 新潟県

治療中は、火の通っていない生ものを食べる事ができません。  
刺身やお寿司が大好きだった息子は、我慢に我慢を重ねていて、病室で思いついた言葉を習字で書いているときにこの言葉を書きました。  
そして病室に貼りだして先生に毎日、「食べてもいい?」と聞いていました。  
今は我慢しないでいい世界でおいしいものをたくさん食べて、楽しそうな時間を過ごしているのかな。そうであることを願います。 母



大木



闘病中の写真

さらちゃん

年齢 9才(作品制作時) 出身 東京都練馬区  
病名 悪性ラブライト腫瘍

がんなどのびょうきになった人に、大木のように強く生きてほしい。  
冬になり、木の葉がかれるようにがんになったわたしも、  
春になり、木は花や葉をふたたびさかすかのようにがんがなおったので、作品、タイトルを大木にしました。

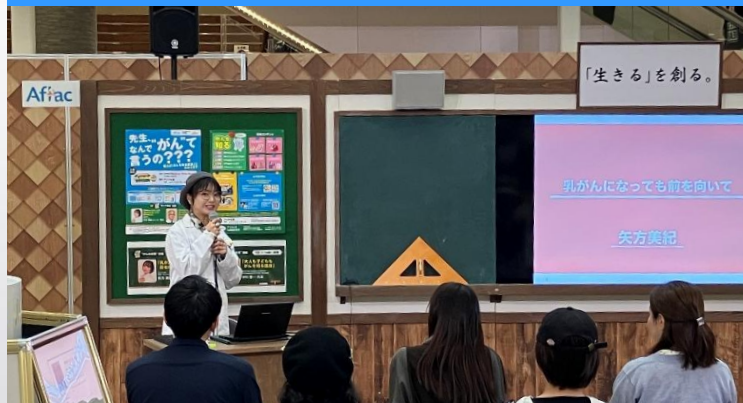
## トークイベント

教室の教卓をそのまま利用してのトークイベントも実施する予定です。  
医師や保健師、外部の識者を招待してのトークショーなどを検討しております。

2025年10月2日(土) アリオ札幌

講師：元SKE48 声優・タレント

矢方 美紀 氏

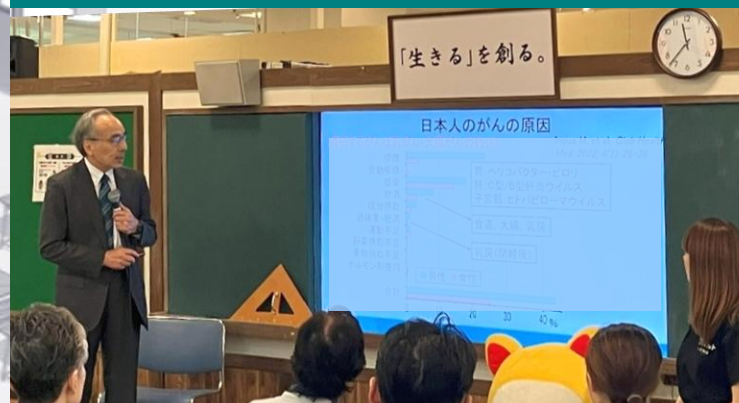


2025年11月2日(日) ラブリーパートナーエルパ

講師：日本対がん協会福井支部

公益財団法人福井県健康管理協会 がん検診事業部長

松田 一夫 先生



## その他

開催地のがんやがん検診に関する情報をパネルやチラシなどを通じてご紹介します。

### 自治体情報コーナー



# 開催実績（2025年開催分）

## ■開催一覧【なるほどなっとく がんを知る教室】

開催県	開催日	開催日数	会場	来場者数	主催・共催（自治体）
鳥取	9/13(金)-9/15(月・祝)	3日間	イオンモール鳥取北 1F セントラルコート	3,162人	主催：アフラック 共催：鳥取県/鳥取市
札幌	10/3(金)-10/5(日)	3日間	アリオ札幌 1F ハーベストコート	3,036人	主催：アフラック 後援：北海道/札幌市
福井	10/31(金)-11/2(日)	3日間	ラブリーパートナーエルパ 2F 中央エスカレーター横 特設会場	2,070人	主催：アフラック 共催：福井県/福井市
栃木	11/14(金)-11/16(日)	3日間	FKDショッピングモール 宇都宮インターパーク店 1F 正面東側入口エスカレーター横特設会場	2,746人	主催：アフラック 共催：宇都宮市
宮城	11/22(土)-11/24(月・祝)	3日間	イオンモール仙台上杉 1F あまみやコート	2,515人	主催：アフラック 共催：宮城県/仙台市/公益財団法人 宮城県対がん協会

## ■自治体・学校連携

### <福井会場>

株式会社オリナスが運営する看護師チームのナースケットおよび学生による介護相談ブース、「大切な人へのメッセージを届けてみませんか？」などを同時開催にて実施いたしました。



## ■メディア紹介

### <仙台会場>

開催初日に河北新報社の取材が入り、翌日11月23日(日)の朝刊にて「がんを知る教室」仙台会場の開催模様と、アフラック生命保険・社会公共活動推進室からのインタビューが取り上げられました。



# 開催事例 <2025年9月実施 鳥取会場の開催模様>

## 鳥取大学 保健管理センター医師 千酌 潤 先生による講演



## <鳥取県情報コーナー>



展示：「胃がん/乳がん検診に行こう」  
 チラシ：「必ず受けてくださいがん検診」  
 ほか

## <鳥取市情報コーナー>



展示：「鳥取市のがん検診はこんなにお得に！」  
 チラシ：鳥取市「鳥取市健診ガイド」  
 「令和7年度健康診査・がん検診情報」  
 ほか

【希望使用面積】  
**50坪(165㎡)**程度  
 ※希望に満たしていない場合  
 でも調整は可能



## 教科パネル、小児がん作品展、アフラックダック/トリピー、乳がん触診モデル ほか



- 主催  
アフラック生命保険株式会社
- 共催  
鳥取県 / 鳥取市
- 後援  
厚生労働省 / 一般社団法人鳥取県法人会  
 連合会 / 鳥取市民健康づくり地区推進員連絡  
 協議会 ほか
- 会場  
イオンモール鳥取北

# 開催事例 <2025年10月実施 札幌会場の開催模様>

元SKE48 声優・タレント 矢方 美紀 氏による講演



## <北海道 情報コーナー>



展示：「第55回がん予防道民大会 in千歳」  
チラシ：がん検診愛する家族への贈りもの  
ほか

## <札幌市 情報コーナー>



展示：SVENSONウィッグ  
チラシ：「第2次札幌市がん対策推進プラン」  
ほか

【希望使用面積】  
**50坪(165㎡)**程度  
※希望に満たしていない場合  
でも調整は可能



教科パネル/乳がん触診モデル、まねきねこダック、小児がん作品展、大型モニター ほか



- 主 催  
アフラック生命保険株式会社
- 共催  
北海道 / 札幌市
- 後 援  
厚生労働省/北海道法人会連合会/  
北海道テレビ放送(HTB)/ ほか
- 会 場  
アリオ札幌

# 開催事例 <2025年11月実施 福井会場の開催模様>

福井大学医学部 地域医療推進講座 山村 修 先生 による講演  
 ×  
 株式会社ALLINUS -オリナス-代表取締役 加藤 瑞穂 氏 による対談



## <福井県/福井市 情報コーナー>



**[希望使用面積]**  
**50坪(165㎡)程度**  
 ※希望に満たしていない場合  
 でも調整は可能



### <福井県>

パネル：「がんの受診券そのままになっていませんか？」  
 チラシ：「生活習慣病を予防して、健康寿命を延ばそう！ふくふく健康10分1皿」  
 (ほか)

### <福井市>

パネル：「がんの受診券そのままになっていませんか？」  
 チラシ：「生活習慣病を予防して、健康寿命を延ばそう！ふくふく健康10分1皿」  
 (ほか)

## 介護相談ブース(株式会社オリナス・ナースケット)、アフラックミラー、小児がん作品展、フォトブース (ほか)



- 主 催  
アフラック生命保険株式会社
- 共催  
福井県 / 福井市
- 後 援  
厚生労働省 / 福井県教育委員会 /  
公益社団法人福井県法人会連合会 (ほか)
- 会 場  
ラブリーパートナーエルパ

# 開催事例 和歌山県 産官学連携企画

「わかい世代！ やってみよう検診！ まもろう未来！ ～がん啓発プロジェクト in Wakayama～」

■主催 和歌山県/ 公立法人和歌山県立医科大学/ アフラック生命保険株式会社

## <企画背景>

和歌山県の健康課題である若年層のがん検診受診率向上を目的に、  
**和歌山県・和歌山県立医科大学・アフラックが連携し、学生主体で企画・運営した産官学連携型のがん啓発プロジェクトです。**



## 3か月間の企画構築プロセス

10月のキックオフから12月のイベントまで、月1回以上の全体ミーティングを実施。  
 学生が自らターゲット分析し、「イベント企画」と「啓発ポスター」を考案。



## イベント当日の様子



## 若者視点で制作された啓発資材

「同世代にどうしたら興味を持ってもらえるか」を、学生目線で議論し作成。

わかい世代！ やってみよう検診！  
 まもろう未来！  
 ～がん啓発プロジェクト in Wakayama～  
 2025年  
 12月13日(土) 11:00～17:00 入場無料  
 ◎イオンモール和歌山1階ヒルズコート(休館日を除く)  
 ◎12月14日(日)は展示のみ実施

- 未来を照らすクリスマスツリー  
～「やりたい自分」をオーナメントに書いてツリーに飾ろう！  
赤＝健康、青＝仕事、黄＝家族、緑＝友人をテーマにしています。
- クイズラリー  
～覗いてみようがんの世界～  
子ども向けクイズを若者向けにアレンジ！楽しく学んでガチャ景品をゲット！学生の解説付き！
- これからのがん啓発展示  
～がんについて学生と共に考えよう～  
和歌山県立医科大学の学生チームが、がんをもっと身近に感じられるアイデアをパネルで紹介！
- がん検診のご案内  
自分が受けられる検診、検診時期がひと目でわかる！「がん検診チラシ」を配布します。健康チェックをしてみよう！
- 入場者プレゼント!!  
大人も子どももがんを知る本  
子どもも学べる人体パズル  
クイズラリーに挑戦してくれた方にガチャ景品を1回プレゼント!
- 「がんの授業」開催  
14:00～15:00  
和歌山県立医科大学 医学部 総合医科前期中退学 特任教授 中川 恵一 先生 講演  
「大人も子どももがんを知る講座」

主催：和歌山県、公立法人和歌山県立医科大学、アフラック生命保険株式会社

イベント用チラシポスター

KNOW  
 知ろう、子宮頸がんのこと  
 早期発見・早期治療で約9割が治る時代!  
 子宮頸がん検診 20歳を過ぎたら「2年に1回」  
 がんになるのは2人に1人!  
 ちょっとの時間であなたの命は救われる!?

Afac 和歌山県 WAKAYAMA PREFECTURE

雑誌風がん啓発ポスター

# 開催事例 和歌山県 産官学連携企画

「わかい世代！ やってみよう検診！ まもろう未来！ ～がん啓発プロジェクト in Wakayama～」

## メディア掲載事例

学生が自身の言葉で「がん啓発の重要性」を伝えることで、世代を超え多くの人に興味をもつ機会を与えました。

### わかやま新報

Wakayama Shimpo

#### がんを知り、検診を 県立医大生ら企画の啓発

■ 2025年12月16日



乳がん検診モデルを体験する来場者

がんの正しい知識を普及させ、検診の受診率を向上させようと、和歌山県立医科大学保健看護学部の学生が中心となって企画した啓発イベントが13日、和歌山市ふじと台のイオンモール和歌山で開かれた。

企画に参加した保健看護学部2年の藤井花さん（20）は「同世代を含め、老若男女にがんのことを分かりやすく伝えよう」と意識した。がんは早期発見がとても大切なので、少しでも知識を身に付けてもらいたい、アフラック生命キャンサーエコシステムライブのプロダクトオーナー、加瀬裕一さんは「若者が見るコンテンツを考えて企画していただき、学生の参加は大きな意義がある。産官学が一緒に取り組む効果の大きさを感している」と話していた。



中川特任教授による講演

#### 学生のコメント：

「同世代を含め、老若男女にがんのことをわかりやすく伝えようと意識した。がんは早期発見がとても大事なので、少しでも知識を身に付けてもらいたい。」

学生ががん啓発に取り組む理由や、同世代へ伝えたい想いを発信し、学びと社会貢献の実践例として教育的価値を社会に示す機会となりました。

ほか 和歌山放送ニュース、WTVニュースで取り上げられました。

## BS日テレ 「大人も子どもも正しく知ろうがんのこと」

「がんを正しく学ぶ」をテーマに、中川恵一先生や養老孟司氏が出演する特別番組にて、和歌山県の看護学生が挑む新たな「がん啓発プロジェクト」の舞台裏が2ヶ月間にわたり密着取材されました。



同じ世代だからこそ伝えられる



地元にも少しでも貢献できたら

# タイムテーブル (2025年開催実績より)

9:00	仕込み日 11月21日 金曜日 東京テアトル		本番初日 11月22日 土曜日 東京テアトル Aflac		2日目 11月23日 日曜日 東京テアトル Aflac		3日目 11月24日 月曜日 東京テアトル Aflac			
	9:30		8時30分 集合		10時00分 集合	9時30分 集合		10時30分 集合	9時30分 集合	
10:00		開場 ■ 運営及びお客様対応		開場 ■ 運営及びお客様対応		開場 ■ 運営及びお客様対応		開場 ■ 運営及びお客様対応		開場 ■ 運営及びお客様対応
11:00		10時30分 全体朝礼 全体フリーフィング		10時30分 挨拶 全体フリーフィング		10時30分 挨拶 全体フリーフィング		10時30分 挨拶 全体フリーフィング		10時30分 挨拶 全体フリーフィング
12:00		着ぐるみアナウンサーの運営 会場内アナウンサーの運営 来場者数のカウント 展示物の管理 各配布物の補填 全体の運営管理	がんを知る本 アンケータバスル スタンダート促進 来場者の対応	着ぐるみアナウンサーの運営 会場内アナウンサーの運営 来場者数のカウント 展示物の管理 各配布物の補填 全体の運営管理	がんを知る本 アンケータバスル スタンダート促進 来場者の対応	着ぐるみアナウンサーの運営 会場内アナウンサーの運営 来場者数のカウント 展示物の管理 各配布物の補填 全体の運営管理	がんを知る本 アンケータバスル スタンダート促進 来場者の対応	着ぐるみアナウンサーの運営 会場内アナウンサーの運営 来場者数のカウント 展示物の管理 各配布物の補填 全体の運営管理	がんを知る本 アンケータバスル スタンダート促進 来場者の対応	
13:00		セミナー 14:00~ 13:30 岸田先生 会場入り予定		セミナー 14:00~ 13:30 阿南先生 会場入り予定		セミナー 14:00~ 13:30 菅原先生 会場入り予定		セミナー 14:00~ 13:30 菅原先生 会場入り予定		セミナー 14:00~ 13:30 菅原先生 会場入り予定
14:00										
15:00										
16:00										
17:00										
18:00		終了		終了		終了		終了		終了

【開催日程】2025年11月22日（土）～24日（月・祝）

【開催場所】イオンモール仙台上杉

主催：アフラック生命保険株式会社

共催：宮城県／仙台市／公益財団法人 宮城県対がん協会

## <セミナー開催>

◆11/22(土) 14時～15時

NPO法人がんノート 岸田徹 先生

◆11/23(日) 14時～14時40分

がん対策推進企業アクション

アドバイザーボードメンバー 阿南 里恵 先生

◆11/23(日) 14時40分～15時

<特別出演>

東京大学大学院医学系研究科

総合放射線腫瘍学講座 特任教授 中川恵一 先生

◆11/23(日) 14時～15時

一般財団法人厚生会 仙台厚生病院

名誉院長／呼吸器内科 主任部長

菅原 俊一 先生

